2009年12月 冬合宿 北岳

2009年12月30日~ 2010年1月1日 メンバー 山本(L)、平本、後藤(記)

当初計画の冬合宿 北アルプス涸沢岳 西尾根は強い西高東低の気圧配置で荒天 が予想されたため、南アルプス北岳に変更 となった。

12月30日(曇り)

前日29日の23時ご3奈良田の温泉駐車場に到着しテントを張って仮眠。

5時起床で朝食を済ませ第一発電所の駐車場に向かい6時半出発。広河原へ続く隧道を塞いでいるゲートと云うよりは、これ以上は絶対に入らせないぞと云うような鉄柵を乗り越えるのに一苦労し歩き始めた。勾配の緩い単調な道を歩き沢橋まで12,3 Km を唯ひたすら歩く。林道には1Km 毎に道標があり、何キロ歩いたかが判り、これを励みに頑張る。

歩き沢橋からの登山道は、池山小屋付近でようやく2、30Cmの積雪。赤布もあり、トレースもハッキリしていたので15時前に池山小屋のテン場に到着、風を避けて小屋の裏手にテントを張った。

12月31日(曇り)

前日16時の天気図では天候は期待でき そうもなかったが、リーダーの山本さんが夜 中に月が眺められたとのことで行動開始。

6時半に出発し吊尾根を目指す。昇るにつれ気温は下がり尾根筋に出る頃には、平本さんの寒暖計で - 15 近〈を示していた。この2、3年体質が変わってきたせいか何時ものように右手中指の感覚がな〈なってきたので、手袋を交換。歩き始めて暫〈しよ

うや〈感覚が戻ってきた。

砂払の森林限界を越えた辺りから、風が 強まり視界も効かなくなってきた。砂払まで かなりの時間を要していたので、行くとして もボーコン沢ノ頭まで。行くか行くまいか相 談していたが、先行パーティーも引き返して 来たことや、視界も悪く北岳バットレスの眺 望は期待できないとのことなどから引き返 すこととなった。

14時過ぎには小屋の菊地管理人がテン場代を集めに来たので、菊地、奥平パーティーの到着が分かった。

翌日の天候も悪〈下山と決定、菊地、奥平パーティーも停滞のようで、夜の11時近 〈まで5人で年越しの話に盛り上がった。

1月1日(曇り)

どんよりとした天気の中を下山。何組かの入山パーティーとすれ違いながら歩き沢橋まで降り、13Km の林道をひたすら歩く。 最後に鉄柵を乗り越えようや〈発電所駐車場に到着。

コースタイム

12月30日

奈良田発電所ゲート(5:50) - 歩き沢橋(11:00) 池山小屋(14:40)泊

12月31日

池山小屋(6:30) - 砂払(11:00) -池山小屋(13:40)泊

1月1日

池山小屋(9:30) 歩き沢橋(11:00) - 奈良田発電所ゲート(14:20)

地形図(1/25000)

夜叉神峠、鳳凰山、仙丈岳